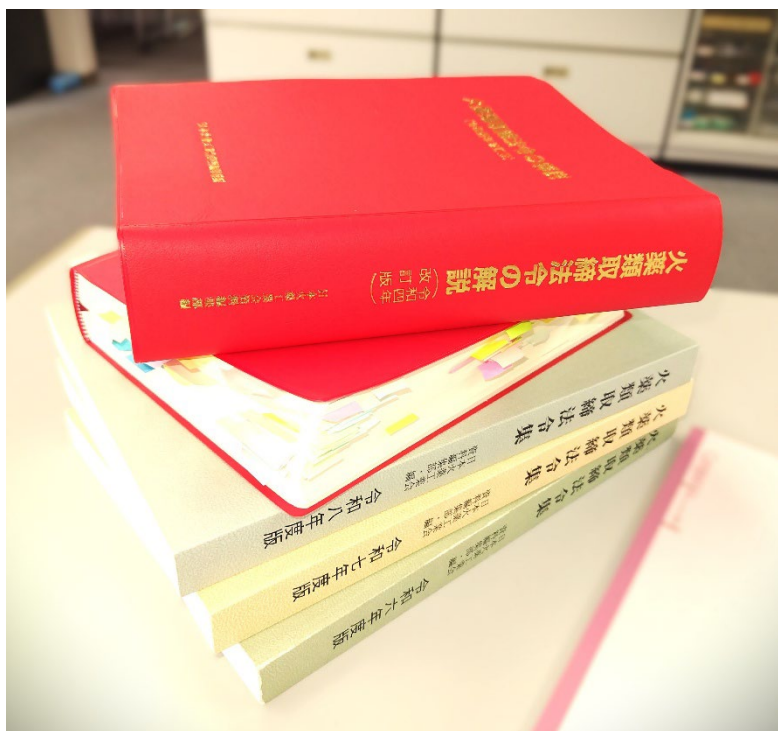


発刊予告！

“令和8年10月末発刊予定”



『火薬類取締法令の解説』（令和八年改訂版）

○技術基準の性能規定化が完了

○アナログ規制の見直しに伴う改正

○軽微変更工事への対応に伴う改正

編集：赤本編集委員会
編集委員長：東京大学名誉教授 新井 充
発行：日本火薬工業会資料編集部
価格：20,000 円(税込) 送料は当会負担

「火薬類取締法令の解説」は、昭和二十五年十二月に初版（通商産業省化学局編）が発刊されました。通商産業省化学工業局保安課監修、日本産業火薬会資料編集部編として発刊されたのは、昭和四十四年版からで、その後六十年近くが経過しています。

（中略）

本書は火薬類取締法令をより深く理解するために、製造業者をはじめ、流通、消費の分野でも関係者に広く使われてまいりました。また、都道府県の火薬類の保安を担当される部署をはじめ、警察・消防の関係者におかれましても、火薬類取締法を理解する上で、なくてはならない書籍となっております。

（中略）

本書は、「製造」、「貯蔵」、「消費」及び「廃棄」等における技術基準の性能規定化が完成したことに加え、「アナログ規制の見直し」及び「軽微変更工事の追加」等の省令改正のほか、令和八年六月一日までの改正法令、告示、通達までを対象として「令和八年改訂版」を発行することといたしました。

また、読者様からの要望を受け、柱書きを新たに設け、より利便性を高める改良をいたしました。関係各位のお役にたてますよう祈念しております。